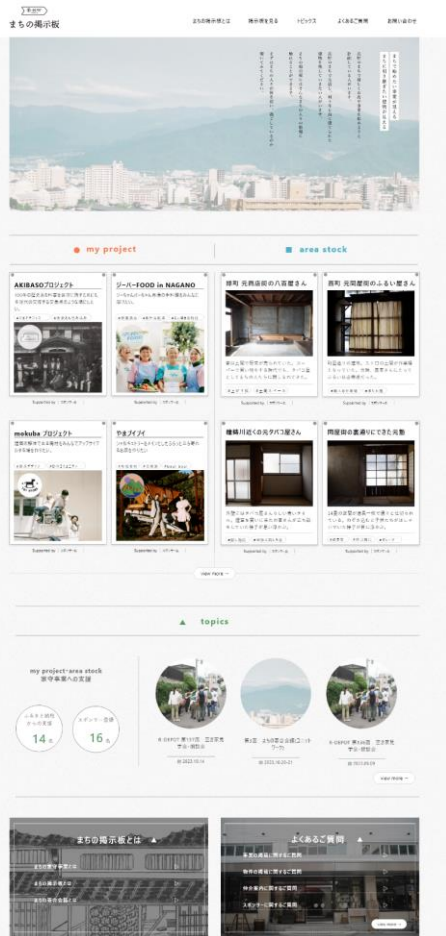


まちの家守事業 株式会社R-DEPOT（アールデポ）

事業概要	まちの家守事業では、不在地主から空き家を預かり、移住商業死体人から相談を行き、両者の間に立って仲介案内を提供していきましました。まちで始めたい事業と、まちに引き継ぎたい建物の情報を掲示板で掲載し、物件が事業化されていく交渉改定をワンストップで見える化することで、地域での支援と参加を図りました。		
事業者情報		取組内容及び成果	
団体名	株式会社R-DEPOT（アールデポ）	【準備内容】 ・「まちの家守事業」対象地域と主体となる事業の選定。（事業⑤） ・「まちの家守事業」パンフレットの考案。（事業①） ・「まちの家守事業」に関する説明会の開催。（事業③） ・「まちの家守事業」の地域新聞（週刊長野）への広告掲載。（事業④） ・「まちの掲示板」（Webサイト）のメインコンテンツの考案・作成。（事業②） ・「町の掲示板」に掲載する事業者・所有者の募集。（事業⑥） ・「まちの寄合会議」に向けた事業者・物件・ガイドの募集・説明及び、継続開催のためのマニュアル作成。（事業③・⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・⑪） ・「まちの寄合会議」の開催。（事業⑧・⑨）	
所在地	長野県長野市大字南長野西後町610番地12		
設立時期	令和3年3月		
団体HP	作成中		
活動地域	長野県長野市 中心市街地エリア	【取組成果】 空き家になる前から事業・建物の承継を考え、地域全体でまちに関わっていく新たな地域循環の形に向け、「まちの掲示板」・「まちの寄合会議」・「まちのスポンサー」・「空き家見学会・相談会」を継続的に開催・説明・募集をした。まちの寄合会議後に取ったアンケートでは参加者にとってこれまでになかった気付きを得られたという意見・感想が見られた。	
事業スキーム	マイプロジェクト まちで始める事業 × エリアストック まちに引き継ぐ建物 ----- 【まちの家守事業】 ①まちの掲示板 ③まちの寄合会議 ②空き家 見学会・相談会 ④まちの スポンサー募集 ----- 空家活用 事業 計画者 地域承継 空き家 所有者 住民参加 地域の企業 大学・研究機関 行政		
		【課題】 特に「まちの寄合会議」はこれまで前例がなく、ガイド等関係者を増やしていくには理解を得るためには時間を要する。	
		【今後に向けて】 8か月の事業構築及び実施を通し、新しい地域循環に向けての実績が期待できると感じたため、引き続き等事業の活動を継続していく。	

【まちの家守事業の仕組み】 ①まちの掲示板 常時閲覧可能(3月中リリース予定)

TOPページ



マイプロジェクト まちで始める事業

【事業詳細ページ】

事業者の想い

1. はじめに

2. 事業概要

3. キャリア・経歴

4. エリア・物件イメージ

5. 商品について

事業情報

事業計画書をもとに聞取りをし作成。

【特徴・伝えたいこと】

- ・事業者がどんな人となりをしているか
- ・具体的にどんな事業を考えているのか

エリアストック まちに引き継ぐ建物

【事業詳細ページ】

所有者の想い

1. 竣工当時のまちの姿

2. まちと商い

3. 商いと建物

4. 使いこなしポイント

5. 建物活用チェックシート

物件情報

所有者への聞取り・建物の調査をし作成。

【特徴・伝えたいこと】

- ・これまで物件で続けられてきた事業やその想い
- ・劣化状況とどこを改修するかの方方向性

【まちの家守事業の仕組み】 ②空き家見学会・相談会 毎月第2土曜日 14:00～16:00



2024年1月開催時の様子

○「空き家見学会・相談会」とは

対象地域内にある3軒の空き家に建物所有者から鍵を借り、実際に入らせていただき、空き家の様子を知ってもらう。また、道中ではまちの歴史などを話しながら、参加者のまちへの理解を深めていく。

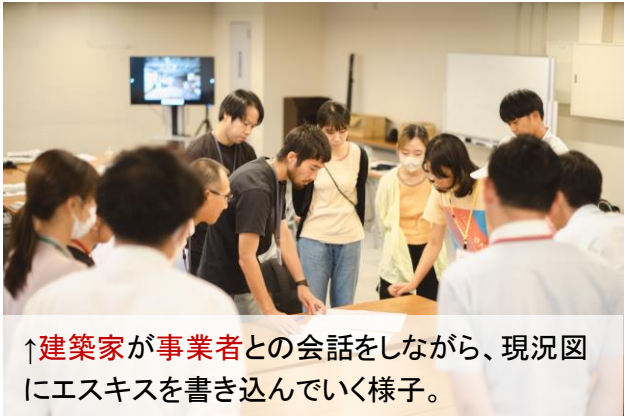
【まちの家守事業の仕組み】 ③まちの寄合会議 毎月第3土曜日 13:00～17:00

「まちの寄合会議」とは

「まちの掲示板」に登録・掲載している1事業×1物件を契約前に様々な専門家と共に事業化をシミュレーションしていく。
「バラバラに」、「順番に」、考えるのではなく、
「一気に」、「みんなで」、考えていく空き家活用の手法。

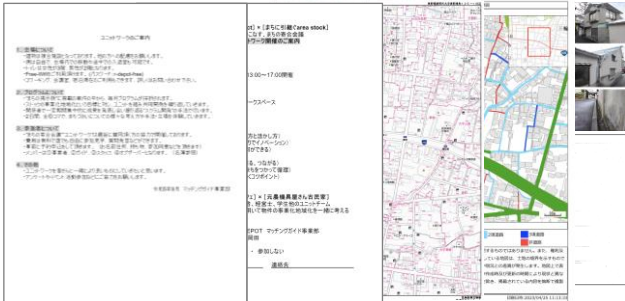
【開催終了後アンケート】

- ・事業を起こしたい人にとって沢山**得るものがある**会だった。（飲食店事業者）
- ・他業種専門家の知見等**全員の勉強になる良い機会**であると感じた。（建築ガイド）
- ・参加される方の専門的な詳しい話から色々と**アイデアや話が広がりワクワク感や計画を建てていく楽しさが膨らんでいく様子**が良かった。（デザインガイド）



↑建築家が事業者との会話をしながら、現況図にエスキスを書き込んでいく様子。

準備資料(全26種類)のうちの一部



8/24(土)まちの家守事業、まちの物件情報/コミュニティの交流		参加者	
参加者	参加者	参加者	参加者
第1土曜日	第2土曜日	第3土曜日	第4土曜日
13:00 集合・受付	13:00 集合・受付	13:00 集合・受付	13:00 集合・受付
13:30 空き家見学会・相談会	13:30 空き家見学会・相談会	13:30 空き家見学会・相談会	13:30 空き家見学会・相談会
14:00 空き家見学会・相談会	14:00 空き家見学会・相談会	14:00 空き家見学会・相談会	14:00 空き家見学会・相談会
14:30 空き家見学会・相談会	14:30 空き家見学会・相談会	14:30 空き家見学会・相談会	14:30 空き家見学会・相談会
15:00 空き家見学会・相談会	15:00 空き家見学会・相談会	15:00 空き家見学会・相談会	15:00 空き家見学会・相談会
15:30 空き家見学会・相談会	15:30 空き家見学会・相談会	15:30 空き家見学会・相談会	15:30 空き家見学会・相談会
16:00 空き家見学会・相談会	16:00 空き家見学会・相談会	16:00 空き家見学会・相談会	16:00 空き家見学会・相談会
16:30 空き家見学会・相談会	16:30 空き家見学会・相談会	16:30 空き家見学会・相談会	16:30 空き家見学会・相談会
17:00 解散	17:00 解散	17:00 解散	17:00 解散

2日間のプログラムスケジュール

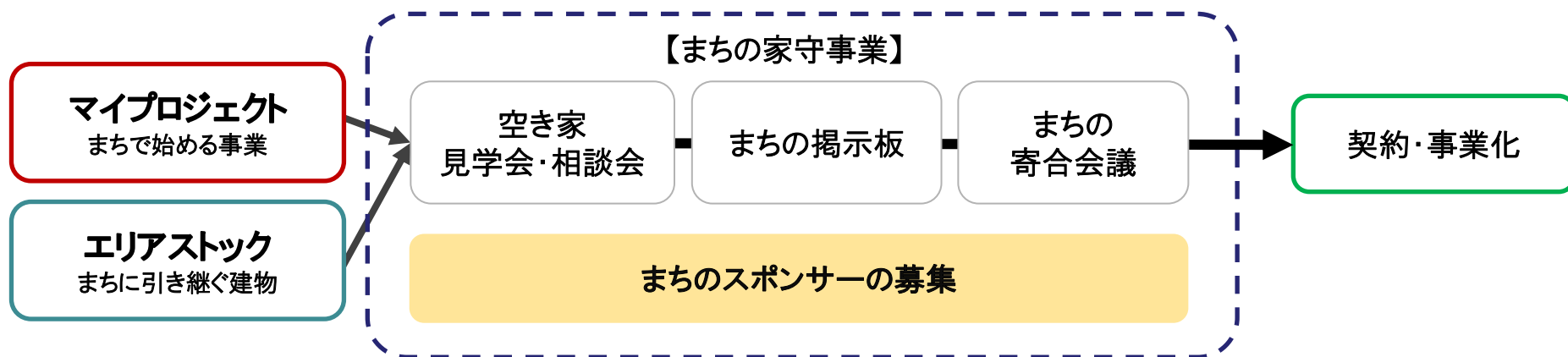
【開催事務局の振り返り】

- ①各コマごとに主として進めていくガイドの設定をし、方向性を定めると良い。
- ②事前に事業者から困っていること・知りたいことの聞き取りをすることで、参加者としても事業化でどこを知りたいかを確認できる。

まちの家守事業 株式会社R-DEPOT（アールデポ）

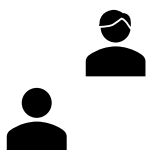
【まちの家守事業の仕組み】 ④まちのスポンサー 常時募集受付を予定

【まちの家守事業における立ち位置】



「まちのスポンサー」募集時の工夫

スポンサー企業への
インタビュー



まちの掲示板への
掲載



想いの見える化で**地域住民へのPR**に。



まちのスポンサー企業に対し、「**企業理念**」・「**創業当時の想い**」をインタビューし、「まちの掲示板」(TOPICS)に紹介。

企業に対する関心の向上、新たな人材の発掘につながっていく。

イメージ：仕事百貨 (<https://shigoto100.com/>)

【まちの家守事業の流れ】 空き家所有者

【所有者の声】

空き家になってどうすればいいかわからない。

古い建物を管理するのは大変。

お金をかけてきれいにしても借りた人なんて...

建物老朽劣化状況がちゃんとわかった。

建物やまちのことを知ってもらえた

建物のスペックだけではない魅力を見出して伝えてくれる。

まちの掲示板

サイト内問合せ・電話より所有者の問合せを受け付けている。

相談受付

所有者からの問い合わせを受け、所有者に連絡をする。

面談聞き取り

建物のこれまでの使われ方やまちのことを聞き取る。

掲載開始

所有者さんに記事の校正・確認を確認してもらい掲載スタート。

記事作成

聞き取った内容を中心に記事作成、有資格者にチェックをしてもらう。

調査・査定

鍵を借りて、改修時を想定しながら建物の調査・査定をする。

- 
- ・調査や掲載は**無料**でしてくれる。
 - ・代々続いた家業の**事業承継**につながる。
 - ・活用できないと思っていた建物を調査してもらえる。
 - ・事業者を**自分で選んで**貸すことができる安心感がある。

【まちの家守事業の流れ】 事業計画者

【事業計画者の声】

古い建物が好きだけど借りかたがわからない。

所有者さんに断られた。

自分の事業を説明したいけど上手に伝わらない。

自分の事業がいろいろな人に見てもらえる、紹介できる。

事業をスタートするときにはまちの人が知っていてくれている。

古い建物の情報が知れる。

まちの掲示板

サイト内問合せ・電話より事業者の問合せを受け付けている。

空き家見学会 相談会

空き家とまちのことを知ってもらい、雑談ベースで相談を受ける

面談聞き取り

事業計画書やイメージを用意してもらい、事業について聞き取る。

まちの寄合会議

専門家に事業者の紹介、オブザーバー参加者を募る。

掲載開始

事業者の記事の校正・確認をもらい、掲載がスタート。

記事作成

聞き取った内容・資料を基に記事を作成。

- ・聞き取り・掲載は無料でしてくれる。
- ・これまでわからなかった空き家の情報を知ることができる。
- ・実際にある建物で契約前に事業化を本格的に考えることができる。
- ・掲載ページがあれば事業の説明がしやすい。